

専門外来スタート

平成25年6月よりあらたな体制で専門外来を実施しています。近隣医療機関さまからのご紹介や当院に新患受診後のフォローアップなど、その機能が期待されます。いずれも予約制となっております。

専門外来		担当医師	診療日	診療時間
本館	睡眠外来	山口 成良 他	月曜日	14:00~17:00
	気分障害外来	藤元 君夫 他	火曜日	
	児童・思春期外来	青木 優子 他	水曜日	
	アルコール外来	森川 恵一 他	木曜日	
	地域生活支援外来	松原 三郎 他	金曜日	
とびうめ館	もの忘れ外来	松原 三郎	木曜日	9:00~13:00

※当院へ初めて受診される方や、最後の受診から1年を経過されている方は、通常の初診の診察を受けていただくこととなります。

ご連絡・お問合せ 受診相談ダイヤル 076-231-4145



当院の睡眠外来のご紹介

睡眠障害には大まかにいって、不眠、過眠(日中の過度の眠気)、概日リズム障害、睡眠中の異常行動などがあります。不眠でも入眠困難、熟睡困難、中途覚醒、早朝覚醒があり、過眠ではナルコレプシー、睡眠時無呼吸症候群が主です。睡眠中の異常行動として、むずむず脚症候群、レム睡眠行動障害、摂食行動などがあります。これらの鑑別診断のために、当院ではMY式睡眠状態レーダーチャートや睡眠日誌の記載、睡眠ポリグラフィーなどを行います。お気軽に患者さまをご紹介下さい。治療法についてもお知らせします。



山口 成良



H25松原愛育会の 主な出来事

- 2月** ・日本専門医制評価・認定機構、研修施設訪問調査
- 5月** ・院内血液検査体制整備
- 6月** ・本館3階、6階病棟、とびうめ3階病棟改修工事
- 8月** ・第22回松原記念講演会
- 11月** ・定期巡回随時対応型訪問介護看護事業スタート
・本館3病棟精神科救急病棟へ

feature KANAZAWA 石浦神社

兼六園真弓坂のそば、広坂交差点の角にある神社で、金沢市内最古と言われる歴史ある神社です。古くは石浦郷七村の産土神で、石浦山王、地主権現と称せられていましたが、明治元年に石浦神社と改称し、明治13年に現在の場所に移転しました。江戸時代は藩主前田公の安産祈願所であったと伝えられています。境内の奥に江戸時代末に造られた木造の常夜灯があります。建設当時にはその灯りは遥か金石沖の海からも見え、「街路灯」と「灯台」の役割を果たしていたと言われていました。趣のある大常夜灯で、季節によってはその周りには綺麗な色をした山茶花が見られます。



第22回

松原記念講演会開催

発達障害にどう対応するか

平成25年8月31日(土)午後2時、金沢市文化ホールにおいて「第22回松原記念講演会」が開催され、大ホールの会場に約580人の方が参加されました。

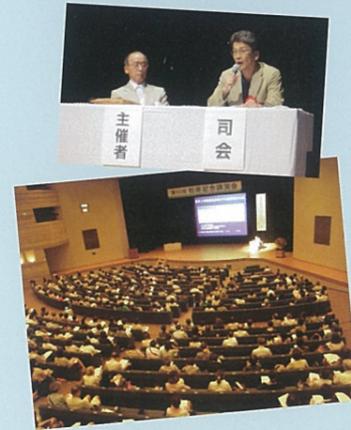
今年には講師の東京都立小児総合医療センター顧問、市川宏伸先生を講師に招き、「発達障害にどう対応するか」と題し、金沢大学大学院脳情報病態学(神経精神医学)教授、三邊義雄先生の司会で、講演いただきました。

講演会では、最近の社会的話題であるいじめ、からかい、不登校、ひきこもり、虐待、自傷、自殺、了解できない犯罪などの背景に何があるのか、これらは社会的支援が及んでいないために起きたのではないかと、また子どもが変わってきている点などを挙げられ、発達障害の概要について触れられました。発達障害は子育てが原因ではなく、何らかの脳機能障害が前提であり、脳機能障害の本質については研究途上であると話されました。発達障害者支援法、診断基準の変遷、発達障害と薬物治療についてのお話は進みました。また、大人になるまで見逃されていた発達障害など、症例をいくつか挙げられ、今後成人や女性の受診が増えるであろうと話されました。

当事者と保護者ともに支援する大切さや、発達障害援助者として発達障害との向き合い方について話され、発達障害と思われる人の中には特定の分野で素晴らしい業績を残した人もおり、子どもの頃の対応こそ重要であると語られ、講演会を締めくくりました。

次回予告

松原記念講演会は精神保健や社会福祉に関するテーマを選び、一般の方にも分かりやすい内容で平成3年より毎年開かれています。平成26年は8月30日(土)、今年と同じ金沢市文化ホールにて行われる予定です。入場は無料ですの、お気軽にお申し込みください。



「脳ドック実施開始」

当院では今年度より金沢市国民健康保険脳ドック受診助成事業に参画しています。受診者は金沢市から助成を受け、1万2千円の自己負担で脳ドックが受けられる事業です。

当院では金沢市から指定のある検査項目の他に、脳波検査や心理学的検査などを無料オプションとして行うなど、市民の皆様様に松原病院で受診してよかったと思われるよう取り組んでまいります。

ご予約・お問い合わせ：
とびうめ館外来 076-231-4332
予約可能日：木曜日(午前中)

本格的な院内血液検査体制の整備

5月7日より検査室に「全自動型免疫生化学機器」、及び、「多目的自動血球分析装置」を導入しました。

これまで1検体ずつしかできなかった検査が最大20検体まで同時に検査可能となり、大幅に検査効率が高まりました。これによって、今まで外部業者に依頼していた検体検査の多くを院内で実施することが可能になりました。

患者さまに検査結果を通知する期間の短縮化、検査結果が必要となる診断が早期化されるなどのメリットがあります。

今後も精神科急性期を担う病院として、検査体制の充実に努めてまいります。



全自動型免疫生化学システム(ピトロス5600)



多目的自動血球分析装置(XT1800i)